

## 三次市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定に係る 市民ワークショップ意見調査（第2回） 集計結果

### ■調査期間

令和2年6月2日～6月29日

### ■回収状況

配布数	回収数	回収率
28	21	75.0%

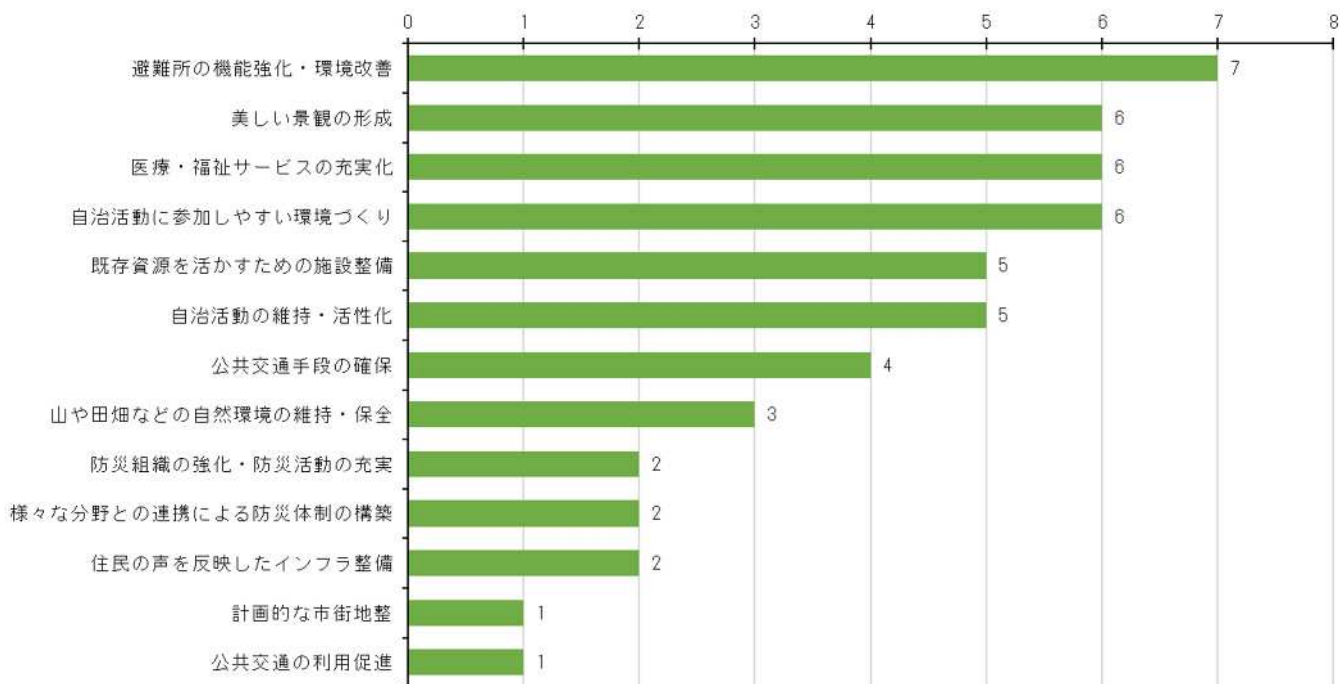
### ■結果の留意点

- 比率は百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。
- 複数回答可が可能な質問があるため、回答の合計数は回収数を上回ることがあります。
- この集計結果では、いただいたご意見を全て掲載せず、抽出を行っている部分もあります。また、掲載しているご意見も、内容の簡略化や省略等の加工を行っている場合があります。あらかじめご了承ください。

問1 第1回市民ワークショップ意見調査結果を参考に、所属グループに関係なく、三次市が取り組むべき取り組みの方向性として賛同できると思う中項目に、グループごとに3つ「〇（マル）」をつけてください。

■グループ：まち 「移住者・定住者が住み続けられる安全・安心の「まち」を作る取組」

取り組むべき方向性として選ばれているのは「避難所の機能強化・環境改善」が7件と最も高く、次いで「美しい景観の形成」、「医療・福祉サービスの充実化」、「自治活動に参加しやすい環境づくり」が6件となっています。



回収数：21件  
合計：50件（複数回答可）

■グループ：ひと 「三次市に新たな「ひと」の流れやつながりをつくる取組」

「ひと」の流れを作る取り組みとして、「定住につながる三次市の魅力の発信と制度の構築」が15件、「三次の文化や継承や他分野の知見を広めるための教育の充実」が11件と多くの賛同を得ています。



回収数：21件  
合計：48件（複数回答可）

■グループ：しごと 「価値の創造と様々な世代が活躍できる「しごと」をつくる取組」

「しごと」を作る取り組みとして、「情報発信・事業者間の連携などによる後継者の確保」、「時代や地域ニーズに沿った起業等の支援」が7件と最も高く、次いで「農業等の環境整備による産業維持に関する問題の解消」が6件となっています。



回収数：21件  
合計：47件（複数回答可）

問2 第1回市民ワークショップ意見調査結果を参考に、所属グループに関係なく、「他の参加者の意見を踏まえて新たなアイデアを追加」していただくこと、「第1回目の意見照会でご自身が回答されたアイデアに加筆・修正」していただくことをお願いします。できるだけ、箇条書きなどで端的に記述ください。

グループ別を取組のアイデアを見ると、まちのテーマに関する取組のアイデアは18件、ひとのテーマに関する取組のアイデアは20件、しごとのテーマに関する取組のアイデアは20件ありました。

■グループ：まち 「移住者・定住者が住み続けられる安全・安心の「まち」をつくる取組」

大項目	中項目	取組のアイデア
自然 ・ 景観	既存資源を活かすための施設整備	・親水公園や高谷山への施設整備
	山や田畑などの自然環境の維持・保全	・森づくり ・山や川の環境整備支援
	美しい景観の形成	・住民による景観整備 ・自然を活かした学習の場の提供
災害	防災組織の強化・防災活動の充実	・空き家を活用した被災体験 ・安全に住める状態の維持
	様々な分野との連携による防災体制の構築	・事業継続計画の作成
	避難所の機能強化・環境改善	・避難場所・避難所の設置アイデア ・避難所運営マニュアルの作成 ・移住候補地としての避難場所づくり
生活インフラ整備 ・ 生活環境	医療・福祉サービスの充実化	・保健、福祉、介護のキーステーションの整備
自治活動	自治活動の維持・活性化	・持続可能な自治活動モデル地区実験 ・住民による景観整備（再掲） ・自治体やPTA、地域の連携強化
	自治活動に参加しやすい環境づくり	・様々な人がまちづくりに関われる環境づくり
公共交通	公共交通手段の確保	・公共交通の見直し
	生活環境を向上させる事業への支援	・移動販売事業の促進

：新規追加の取組

■グループ：ひと 「三次市に新たな「ひと」の流れやつながりをつくる取組」

大項目	中項目	取組のアイデア
歴史、 伝統文化 ・ 教育	三次の文化や継承や多分野の 知見を広めるための 教育の充実	・三次文化の継承のための教育
		・子どもたちの見聞を広める機会の創出
		・子どもと大人が交流できる機会の創出
		・子どもを対象としたお金やビジネスの授業の実施
		・「大人」が子どもと交流できる機会の創出
結婚、 出産、 子育て 支援	更なる子育て環境の向上	・日曜、祝日、緊急時の託児所の設置
		・職場による子育て環境づくり
		・子どもだけにしない家庭環境の推進
		・三次の自然を利用した教育
女性支援	女性の活躍を促す支援	・女性の起業支援
定住支援	定住に繋がる 三次市の魅力の発信と 制度の構築	・住民目線でのマップづくり
		・三次アピールのためのコマーシャル動画の作成
		・移住しやすい住宅の提供
		・女性が魅力的だと感じる環境づくり
		・定住後の支援の充実化
祭り、 イベント ・ PR 活動	三次市を見つめ直し 交流できる場の整備	・三次の魅力を考えるワークショップの実施
	注目されるような手法を 用いた情報発信	・三次の魅力を考えるチーム、サポーター作り
スポーツ ・ 人と人の つながり ・ 若者	人々のつながりを 生むイベントや 活動などの環境づくり	・市民活動がしやすい環境や仕組みづくり
	時代や地域ニーズに 沿った施設整備に よる交流機会の創出	・補助支援員によるクラス担任の作業負担の軽減
	自治活動の維持・活性化	・自治体やPTA、地域の連携強化（再掲）

：新規追加の取組

■グループ：しごと 「価値の創造と様々な世代が活躍できる「しごと」をつくる取組」

大項目	中項目	取組のアイデア
後継者	情報発信・事業者間の連携 などによる後継者の確保	・住民による景観整備（再掲）
		・後継者問題に関する情報共有の推進
雇用創出	様々な年代や人に向けた 雇用機会の創出	・調理師の雇用の創出
		・三次市独自の就職情報のPR
付加価値・魅力 の創出	新事業や付加価値の創出に よる地域産業の発展	・お土産開発 association の立ち上げ ・地域経済の連携と IT リテラシーの向上の推進
	魅力的な施設整備による市内 の周遊性の向上	・商店街の魅力づくり
働き方・ 就労環境	時代や地域ニーズに沿った起 業等の支援	・データ通信網の拡充 ・2地域ワーク拠点づくり
	時間的負担の軽減による就労 環境の改善	・補助支援員によるクラス担任の作業負担の軽減（再掲） ・コワーキングスペース&カフェの創設
農業	農業等の環境整備による産業 維持に関する問題の解消	・住民による景観整備（再掲）
観光	観光事業の方向性・ 戦略の策定	・国内観光客の誘客戦略の再考
	交流人口の増加に向けた 近代的サービスや 三次らしい施設の充実化	・1日三次周遊の実現
		・コワーキングスペース&カフェの創設（再掲）
		・親水公園や高谷山への施設整備（再掲） ・観光客が楽しめる行楽施設の充実 ・キャンプやアウトドア体験ができる場所、施設の整備
三次市の魅力的な 観光イメージの発信	・川から見るみよしの魅力発信 ・市外、県外への三次の魅力・イベント等の情報発信	

：新規追加の取組